

## 第3章

## 中学2年生

竹内史央・曾我雄司・都丸希和  
岡村明・佐光美穂

## (1) 目的

- ・興味関心を持ったものごとについて、筋道を立てて探求する。
- ・グループ学習を通じて、相互理解を深め、協力して問題解決にあたる姿勢を持つ。
- ・自然事象や社会環境について、興味関心を広げる。
- ・持続可能な社会を作るために、自分に何ができるかを念頭におきながら、研究をしていく。

これまで、中学2年の総合人間科では、「生命と環境」を大テーマとして、興味関心を持ったものごとについて、主に個人で探求してきた。しかし、グループ学習を通じて、協力して問題解決にあたる姿勢を養うことも重視したため、今年度は「乗鞍・上高地から地球を見よう」をサブテーマに設定し、林間学校をフィールドワークの場として位置づけた。

## (2) 実施方法

前期は林間学校の機会を通じて、「生命と環境」についての興味関心を深め、研究の下地となる体験をする。そこでは、グループでテーマを選択し、研究・FWによって「生命と環境」のテーマの下に自分の興味関心を掘り下げていく。

後期においては、乗鞍・上高地におけるFWに基づいて地球規模の問題につなげ、個人研究で興味関心をさらに深める。そして、集録執筆・発表を通じて、自分たちの研究をまとめ、かつ他のグループとの研究・体験の共有をはかる。

## (3) 内容

## 概要

- ・前期は林間学校の班ごとに、乗鞍・上高地地域における「地質」、「気象」、「動物」、「植物」、「産業」の各分野について1つずつ小テーマを設定する。
- ・遠足も動植物についての学習機会に位置づける。
- ・グループで、事前学習・依頼状等作成・しおり作成（事前研究をしおりにまとめる）・FW発表

- ・夏休みの課題として地球規模に広げたテーマを考える。

例えば

乗鞍の地形…氷河の痕跡があることがわかった → 過去の地球の気候変動？

ライチョウ…保護されている →

地球全体での分布やその変化は？

- ・後期は個人で、文献やインターネットで調査（必要があればFW）・収録執筆・ポスター発表

## (前期)

回	日	授業内容	使用教室等
1	4月16日(木) 5限	オリエンテーション	第1総合
2	4月23日(木)	グループ事前学習	図書室・PC室
3	4月27日(月) 6限	事前学習	
4	4月30日(木) 6限	事前学習	
	5月12日	遠足 動物・植物について1人1テーマ	東山公園
5	5月21日	遠足のまとめ、依頼状・質問状／林間しおり作成①	図書室・PC室
6	6月4日	依頼状・質問状／林間しおり作成②	教室
	7/1～7/3	FW・FWのまとめ	林間学校
7	7月6日	FWのまとめ・発表準備	
8	9月10日	グループ発表準備	各HR
9	9月17日	クラス内発表	各HR
10	9月24日	学年発表（他クラス向け）	交流ホール

## (後期)

回	日	授業内容	使用教室等
11	10月15日	テーマについて面談	教室・図書室・PC室
12	10月22日	調べ学習（個人）	教室・図書室・PC室
13	10月29日 (LT)	教育学部教授 平石先生のお話	交流ホール

回	日	授業内容	使用教室等
14	11月12日	調べ学習	教室・図書室・PC室
15	11月19日 (LT)	研究集録下書き	各HR
16	11月26日 (LT)	研究集録下書き	各HR
17	12月3日	研究集録下書き完成 下書き提出締切	各HR
18	1月7日	発表準備	各HR
19	1月21日	グループ発表	HR・多目・美術・物理
20	2月16日	ポスターセッション①	交流ホール
21	2月18日	ポスターセッション②	各HR

#### (4) 検証評価

現在、授業が進行中であるため、検証評価は未実施である。各生徒の評価は以下の①から③を用いて実施している。

- ① 教員による評価（ワークシートへの記入・提出、FW等への取り組み、集録）  
→ワークシート・集録の完成度、課題の提出状況、取り組みの状況など
- ② 生徒自身による自己評価（アンケート、発表や一年間の振り返り）  
→事前事後アンケートの比較など
- ③ 生徒間の相互評価（林間学校への取り組み、発表）  
→話し合いへの参加状況、発表の完成度など  
(文責 竹内史央)